



きのくに・和歌山・桜井線の

ニューフェイス

227系1000番台は、和歌山地区に多く在籍していた国鉄形車両を置き換え、安全性やサービスレベルの向上を目指して平成31年(2019)から運行を開始した2両編成の直流近郊形電車です。「走行する奈良と和歌山エリアに共通する文化・歴史・自然の奥深さを表現した」緑色を基調としたカラーリングが特徴です。外観は広島地区用の0番台と類似していますが、客扉横に出入口表示器を備え、ロングシーートの車内など運用形態に合わせた変化があります。きのくに線(紀勢本線)、和歌山線、万葉まほろば線(桜井線)の地域輸送に活躍しています。



並べて楽しい特急車両も充実!



N

227系1000番台

10-1904 SD編成(霜取りパンタ搭載) 2両セット

10-1905 SR編成 2両セット

KATO
PRECISION RAILROAD MODELS